

## 令和5年度 リニア推進特別委員会 管内視察レポート

下久堅（小林）発生土置場	
所感等（良かった点、感じたこと等）	課題等（気になる点、課題と感ずる点等）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・数分おきに搬入されてくるダンプカーを見ると、順調に工事が進んでいると感じた。</li> <li>・発生土置き場の広さと起伏の高さを現地へ行き実感できた。</li> <li>・土砂の積載の仕方も細かい砂・大きめの石など交互に積まれている事が分かり、技術的な部分を実際に見て、認識を新たにした。</li> <li>・土砂を受けるコンクリート塀も地元住民の意見を聞き、色付きとしており工夫が感じられた。</li> <li>・工事が着実に進んでいる様子が確認できた。</li> <li>・現場を市道上から視察することは今までもあったが、今回は現場に下りたことで工事の様子や進み具合がより実感しやすかった。</li> <li>・埋め立てと同時に、付け替え道路や河川の一部工事が既に始まっており、合理的な施工手順で進められていると感じた。</li> <li>・現時点で順調に発生土搬入がなされているようであった。今後盛土を約8mするようだが、安全に進めてもらいたい。</li> <li>・法面というか土留めの構造が、コンクリート壁を設けるのではなく、ブロック単位で徐々に積み上げ、その都度、盛土面にシート状のものを敷設する構造のようで、素人目にも安心感があった。</li> <li>・伝田沢川はその高低差から多量の降雨時の水量、水流に心配があるが、付け替え工事の完</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河川の水路工事はかなり深く広い構造であり良いと思うが、仮設調整池は頑丈に作られていて仮設ではなく2重の安全策として残した方が良いと思う。</li> <li>・発生土置き場への搬入口（ダンプ車輛の入口）が狭く感じ、危険はないか気になった。</li> <li>・発生土置き場のすぐ横（もしくは上）に民家があり、工事車両の頻繁な入出によるゆれ等の影響はないか、気になった。</li> <li>・河川工事（上流）が行われていたが、急傾斜地での工事のため、土砂災害など工事中の事故が心配である。</li> <li>・現在調整池の設備があるが、将来は撤去すると聞いた。残すべきだと思う。</li> <li>・岐阜工区では残土にヒ素が検出されたと聞き、長野県は大丈夫か気になる。</li> <li>・中央道と三遠南信道を運搬路としていることはいいが、一方で目には留まりにくく、リニア中央新幹線に向けた取り組みを市民全体でできるよう関心を高める広報は必要だと思う。</li> <li>・この発生土置き場の高低差は19mとのことで伝田沢川でのマイクロ発電の可能性があったと思う。付け替え工事期間中においても敷設した代替水路は暗渠（閉鎖した管路）で20m程の落差があり、可能性があると思う。事業主体ではないが飯田市からの提案として水力発電の可能性の検討をした方が良かったと思う。</li> </ul>

<p>了している一部を見るとそれらを考慮された構造になっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運搬路に関して、中央道と三遠南信道を使い、市民生活に安全、静寂のうちになされていることは望ましい。</li> <li>・現場の視察ができ、盛り土の材質、壁、水路、調整池、など確認できて良かった。</li> <li>・交通誘導員の状況確認ができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表面の水路の内容について、上部と中部に升を検討してもよいと思う。</li> </ul>
---	---

天竜川橋りょう	
所感等（良かった点、感じたこと等）	課題等（気になる点、課題と感ずる点等）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・近くで見ると頑丈で巨大な橋脚だと感じた。川底 25 メートルまで基礎を入れていると聞き水害や地震対策もできている。</li> <li>・近くで見ることが出来、大きさを実感した。</li> <li>・計画に沿っており、順調な進捗が分かった。</li> <li>・天竜川の流れへの影響が少ないことが分かり安心した。</li> <li>・先行する喬木側の 2 橋の様子と、今後進められる座光寺側の様子を比較しながら見ることが出来た。</li> <li>・施工は概ね順調に進捗していると感じた。</li> <li>・天竜川を渡河する橋梁はビューポイントとしても期待できる。</li> <li>・状況確認ができて良かった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対岸のリニア軌道の上に竹藪みたいな林が一部残っていたが、どうなるのか。</li> <li>・橋脚と橋脚間にある工場、民家など、今後の移転方法はどうか気になった。</li> <li>・豪雨災害など想定外の河川水量が発生した時に、橋脚の耐久性はどうか気になった。</li> <li>・天竜川の主流の位置が大きく変わり、令和 3 年には河川敷の座光寺側のグラウンドとマレットゴルフ場が冠水した。工事により堆積した土砂が阿島橋付近にある座光寺の「水辺の広場」や「マレットゴルフ場」に水害を起こさないか心配である。</li> <li>・基礎工事をケーソン基礎工法で行っているが、井戸水や地下室への空気の漏出は無かったのか気になる。</li> <li>・コンクリート打設の時など工事用車輛と地元の交通とのトラブルは無かったのか気になる。</li> <li>・説明を聞く中で、渇水期という限られた期間でしか工事を進められない難しさがあるよ</li> </ul>

	<p>うに感じた。事故が起きないように十分に安全配慮して行ってほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天竜川右岸に一部、竹藪が残っているようだが、丁寧に進めてもらいたい。</li> <li>・橋脚により天竜川の水の流れは検討する余地がある。</li> <li>・普通時の流れ、洪水の時の流れ。</li> <li>・座光寺側の堤外地に影響が出る可能性がある。</li> </ul>
--	--

リニア駅予定地	
所感等（良かった点、感じたこと等）	課題等（気になる点、課題と感ずる点等）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料の中に令和4年4月と12月の対比写真があり、一目で進捗状況が理解できて良い。</li> <li>・リニア駅の導線が記されており、その規模を実感できた。</li> <li>・周辺地域の方々の移転が進んでいる事が分かり、ご協力への動きを実感した。</li> <li>・周辺道路沿いには店舗などが少なく、企業等の動きも実感できた。</li> <li>・R153改良工事も見えて動きを感じた。</li> <li>・家屋移転は概ね進み、地形の全体像が見えてきた。本格的な土木工事が動き出せば、さらにイメージがつかみやすくなるだろう。</li> <li>・軌道の中心線が路面に示されてイメージしやすかった。</li> <li>・資料の駅周辺整備の経過画像(令和4年、4月と12月)はわかりやすかった。</li> <li>・現状の移転具合、現場の様子が確認できた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数件が計画敷地内に点在しているが、移転の進捗はどうなっているか。</li> <li>・周辺住民の負担軽減へ、駅周辺道路の整備は早期実現が必要と感じた。</li> <li>・今後、コンクリート剥がしなど騒音が出る工事も発生する事から、対策方法が気になった。</li> <li>・R153を地域の道路へ入ると途端に道幅が狭くなり、大型車両も今後増え、交通障害とならないか気になった。</li> <li>・移転されて解体した家屋の残ったコンクリート基礎の撤去工事は、地元の業者が請負できると良い。</li> <li>・土曾川に新しく出来るリニア駅への進入路の橋は、駅内工事に先行して完成し使用できると利便性が良いと感じた。</li> <li>・移転が済んでいない家屋が数軒見られ、推移を見守っていく必要があるそう。</li> <li>・本格的な土木工事に先立って埋蔵文化財調査</li> </ul>

	<p>が行われることになる。大規模工事があちらこちらで行われている一方、調査に必要な人員が不足しているとの情報もあり、調整が必要になるだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・多くの市民に関心を持ってもらい、飯田市民のつくったりニア駅となることが望ましいと思う。</li><li>・市民の関心を高めるように以下3点を検討してもらいたい。</li></ul> <ol style="list-style-type: none"><li>①今後、駅周辺整備の経過画像は定点観測となるよう撮影されるといいと思う。またできれば中心線上空に設定できればベストと思う。</li><li>②今回視察したリニア駅予定地を市民にも公開見学の機会を設けることがいいと思う。</li><li>③長野県駅舎（できれば駅前整備を含めて）をAR（Augmented Reality 拡張現実）により再現（北条、座光寺地区においてケータイでカメラを翳せば駅舎(仮想)が表示される）。本年度予算で二次交通のあり方調査業務の中で駅周辺の3Dがなされることになっているので可能なことだと思う。</li></ol> <ul style="list-style-type: none"><li>・地域としての課題、問題について今後検討していく。</li></ul>
--	---